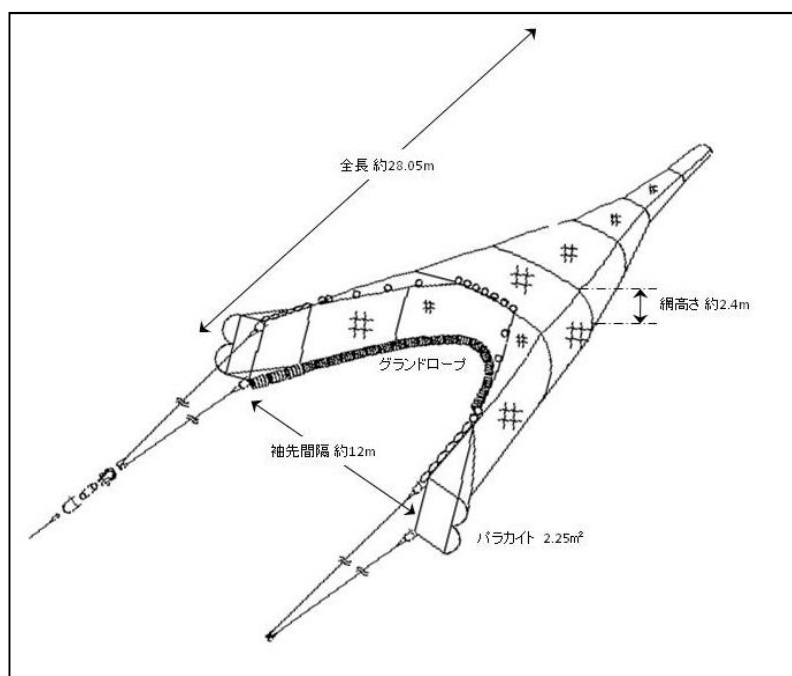


B-1 底層曳網

1. LC ネット (カイト式底引き網)

本装置は、許可水域（主に東シナ海）で使用できる大型漁具です。網口にはオッターボード（拡網板）の代わりにカイト（凧）を設け、その抵抗により網口を広げて曳網します。船尾甲板より、ネットウインチを使用してスリップウェイから投揚網や曳網を行います。魚類や甲殻類を対象にした漁具で、魚種同定、仕分け、体長・重量の計測や資源量の調査・解析等の教育につながります。

漁具構成（略図）



船尾から投網中



漁獲物取り出し

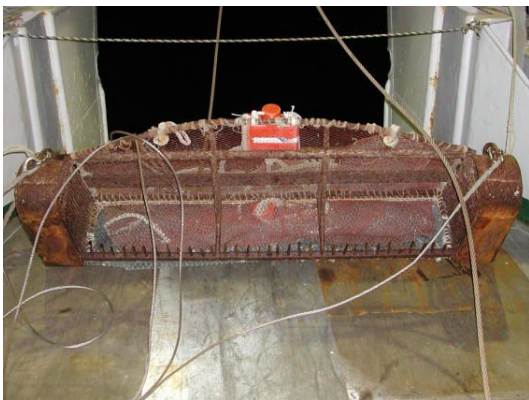
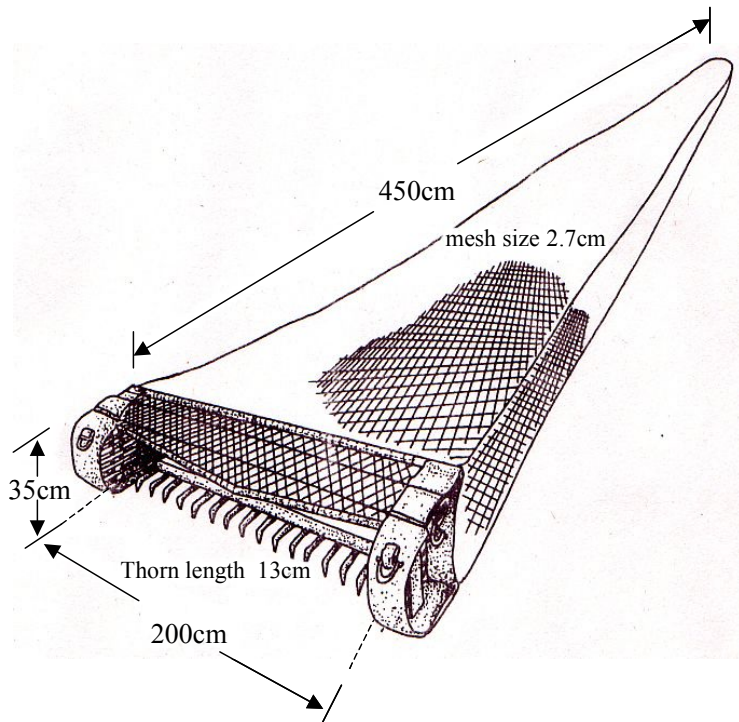
2. ベントスネット

本装置は、比較的規模は小さいもので、従来から伊勢湾等の浅海域を中心に広く使われています。網口は鋼製で海底を引っ掻くように数本の爪があり浅海域の大型底棲生物の採集漁具として使用します。

漁具構成（略図）

寸法

- 1、網口高さ 35cm
- 2、網口幅 200cm
- 3、網の長さ 450cm
(網口から袋網まで)



網口（枠）拡大



船尾から投網中